

## 第4審(記録)業務内容

### ● 試合前の確認事項

- ① 両チームのスタメン登録が完了している。  
※未登録・未記入がある場合は試合中でも選手を呼んで登録完了させてください。
- ② 選手のユニフォームが全員(全身)統一されている。  
※カラーが異なる場合は試合に出場できません。
- ③ GKと両フィールド選手のカラーは被っていない。
- ④ スタメンの登録番号と背番号が一致している。重複していない。  
※シャツとパンツの番号が違う場合も出場できません。
- ⑤ 助っ人の人数が規定数を超えていない。  
※通常3人まで。相手の承諾があれば5人まで。(4人以上の場合4審の報告が必須)
- ⑥ 助っ人はビブスを着用している。
- ⑦ 助っ人のシャツ・パンツ・ソックスがチームのユニフォームカラーと一致している。
- ⑧ RENTAL選手のレンタル申請カードが提出されている。  
※提出されていない場合は試合中でも選手を呼んで提出させてください。

### ● 試合中の業務内容

- ① 試合記録を行う(用紙・タブレット)  
キックオフと同時にタイマーを計り、タブレットは『リアルタイム速報の徹底』と『入力データの消失予防』の為保存ボタンを小まめに押して記録を保存してください。
- ② 選手交代業務
  - (1) 選手交代カードに記入漏れがないことを確認。  
※記入漏れがある場合は受理しないでください。
  - (2) カードに記載されている5つのチェック項目を確認。  
※不該当項目がある選手は出場できません。
  - (3) 選手の交代を行う  
全てのチェックが完了した後、第4審が主審に交代を告げてください。  
チェック終了前に選手・チームスタッフが勝手に交代を告げないように注意をお願いします。  
特にハーフタイムの交代など、チェックが間に合わなければ試合を先に進めさせてください。  
※試合中の交代の際は用意してある交代ボードを使用してください。
  - (4) 最後に交代カードに交代時間を記入してください。
- ③ ホイッスルの使用  
主審が確認できない悪質なファールがあった際に主審と同等の権限を持って試合を止めてください。  
これはエイトリーグにおいて主審の力量に関わらず試合をより平等で円滑に進めるための手立てです。
  1. レッドカードに該当すると判断される『悪質な言動』を直接見聞した場合  
オンプレー中であっても主審同様に試合を即座に止め、主審及び選手に経緯を説明したのちレッドカードを提示する。  
ファールのあった位置に戻し主審のホイッスルを合図にフリーキックで再開する。
  2. 即座に試合を止める必要はさなそうだが、イエローカードに該当すると判断される言動を直接見聞した場合  
オフザボールになったタイミングで試合を止め、主審及び選手に経緯を説明したのちイエローカードを提示する。  
ファールのあった位置に戻ることなく、主審のホイッスルを合図にプレーを再開する。
- ④ ライン引き  
必ずハーフタイムに薄くなった部分のラインを引いてください。もしも忘れた場合は試合終了後に引いてください。

### ● 試合終了後の業務内容

- ① 試合のMVP選手を決める  
勝敗に関わらず「助っ人以外」の選手の中からMVP選手を選び、用紙とタブレットに記入してください。
- ② 試合の得点・アシストを各チームに確認  
終了後に得点・アシストの選手の確認を必ずしてください。特にアシストにおいては間違いが多く見られます。